

芳賀台地だよい

《発刊にあたって》

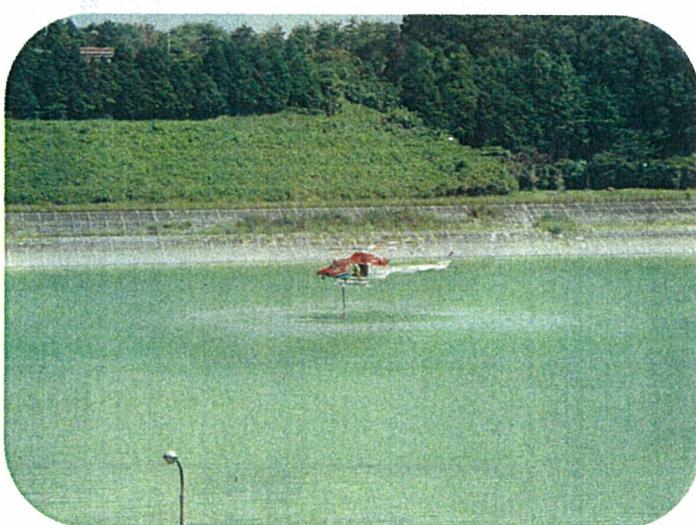
政府は昨年12月24日、92兆4千億円に上る平成23年度予算案を閣議決定しました。

このうち、農林水産関連の公共事業予算は6258億円で、前年と比べて4.2%減少しましたが、私たち土地改良区が最大の関心を寄せる土地改良事業費につきましては、総額で2397億円と対前年比で、1割ほどが増加することとなりました。

これまで、政権与党に対し土地改良事業の重要性を折りあるごとに訴えて来られた理事役員の皆様をはじめ、組合員各位のご尽力の賜物であり、衷心より、感謝と御礼を申し上げる次第ございます。

さて、来年度農水予算の最大のポイントは、2123億円を投入して、戸別所得補償制度の適用対象を、畑作物まで拡げたことであり、さらに、利用権を設定して、農地面積を面的に集積するほか、耕作放棄地に麦、大豆を作付けした場合は、加算措置が受けられるとした点であります。しかも、水田で畑作物を作付けした場合には、畑作物所得補償交付金が、水田活用の所得補償交付金に加えてもらえるため、小麦、大豆、ナタネなどを水田で作ると、主食用米を作付けした場合に得られる所得を上回る可能性がでてきたことは、多いに歓迎できることであります。これによるメリットを、組合員の皆さんに十分享受できるように、当改良区も本幹線から、パイプラインを引導し、水田を潤していくかねばならないと、使命感を新たにしているところでございます。

幸い経験豊富な役員の皆さんのもとより、金融分野に明るい事務局長が就任し、体制が整って参りましたので、そろそろ畑作振興にも力を入れて参りたいと存じます。引き続き組合員の皆様には、ご協力をお願い申し上げ、ごあいさつといたします。



真岡消防署 市貝分署 防災訓練
塩田調整池(平成22年9月7日撮影)

(理事会の開催状況と主な議題)

- ① 第50回(H22.4.21)
 - ・土地改良区検査結果に伴う改善措置状況報告について
 - ・補修工事執行の承認について
- ② 第51回(H22.6.28)
 - ・平成21年度 収支決算について
 - ・経常賦課金の催告について
- ③ 第52回(H22.8.31)
 - ・予算流用について
 - ・補修工事の執行について
 - ・要望書の提出について
- ④ 第53回(H22.10.26)
 - ・滞納処分執行について
- ⑤ 第54回(H22.12.24)
 - ・県営土地改良事業における要望書の提出について

(平成 22 年度 これから予定している工事)

- * 点 檢：送水管内及び吐水槽の診断、調査 (H23 年 2 月 7 日～2 月 18 日)
- * 工 事：森田頭首工堆砂除去工事 (H23 年 2 月 15 日～3 月 11 日)
送水管腐食対策工事 (H23 年 2 月 7 日～3 月 25 日)

<石岡台地土地改良区視察研修>

先日 1 月 27 日 (木) に茨城県石岡市にあります石岡台地土地改良区に視察に行って参りました。参加者は、入野理事長はじめ、高野理事、平野事務局長、県側が福田主幹など 19 人でした。

当土地改良区は芳賀台地と同様に管内全域の地下にパイプラインが埋設されており、霞ヶ浦を水源としてポンプ場より汲み上げて農業用水として管内上流から下流へと流しています。また、農業用水を安全且つ安定的に供給するために各施設の日常的な管理 (点検) を行うとともに、中央管理棟から水管理システム (各施設を遠隔操作する事の出来るコンピューター) を駆使して、各幹線に水を送っています。

このほか、地域の方たちに改良区が管理する施設とはどの様なものかということを知っていただくために P R 活動の場を設けたり、送られてくる用水を溜めておく吐水槽である、サージタンクがあるのですが、火災災害発生時に、水が利用できるように地元の消防署と協定を結ぶなど、多面的な活動を行っています。

さらに、石岡台地でも芳賀台地と同様に国営の分水工、県営の給水栓、芳賀町にあるウォータースタンド (給水所) や益子町下大羽にあるファームpond があるのですが、これらの場所もただ設置してあるだけでなく、施設の周りの除草を行い代わりにパンジーなどの花を植えたりするなど見た目が良くなるように細かな努力がされていました。

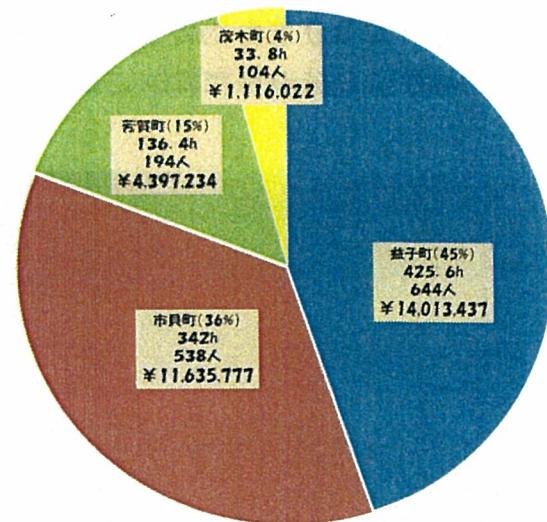
以上のような話を聞きして私も同じ施設管理を任せられている身として、参考に出来る部分は芳賀台地でも取り入れ、今後に活かしていきたいと考えております。

(平成 22 年度 経常賦課金納入状況)

賦課対象人数 1,480 人 金額 ¥31,162,470

	納入状況(平成 23 年 1 月 31 日現在)			
	人数	人数(%)	金額(円)	金額(%)
益子町	539	84%	11,666,880	83%
茂木町	95	91%	1,008,590	90%
市貝町	472	89%	10,585,205	91%
芳賀町	179	92%	4,147,314	94%
計	1,285	87%	27,407,989	89%

受益面積 2,750 ㌶ 効果発現面積 937.8 ㌶
(各町別賦課対象面積・人数・賦課金額割合)



—職員紹介—

平成 22 年 4 月 1 日 事務局長を拝命しました、平野利雄と申します。元より微力ではございますが、組合員みなさまのご指導、お力添えを賜り、芳賀台地土地改良区運営推進に全力を傾注し、職員一同一丸となって取り組んでまいりますので、一層のご理解ご支援をお願いいたします。

事務局長 平野 利雄
技 師 菅谷 優樹
技 師 田口 冬樹
庶 務 佐藤 幸子

《発行者》

芳賀台地土地改良推進協議会
芳賀台地土地改良区
〒321-3406 市貝町大字塩田 1016
電話 0285-67-1201